

令和3年度 ファミリーソーシャルワーク研修会 【オンライン】開催要綱

今年度の「ファミリーソーシャルワーク研修会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、期間限定公開の動画視聴によるオンライン形式で開催します。

現在、国において、令和4年度の児童福祉法改正を視野に入れた制度改正に向けた議論が行われています。妊産婦・子育て世帯につながる機会の拡大や、支援の必要性が高い子どもやその家庭への支援が課題とされるなか、すべての子育て世帯の家庭・養育環境への支援として、親子・家族関係の構築に向けた支援の具体化について検討がすすめられています。

また、長期化するコロナ禍にあって、令和2年度中の児童虐待相談対応件数が20万件超となり過去最多を更新するなど、子どもの育ちや子育てをめぐる課題はますます複雑化、深刻化しています。

こうした状況を踏まえ、社会的養護関係施設等の入所児童をはじめ、地域の要保護児童や子育ての課題を抱える家庭等の家族関係を支援するファミリーソーシャルワークの重要性が高まっていることに鑑み、支援に携わる職員等に求められる役割・ソーシャルワーク等について学び、その専門性の向上を図ることを目的に本研修会を開催します。

1. 主催
社会福祉法人 全国社会福祉協議会
2. 共催
全国児童養護施設協議会、全国乳児福祉協議会、全国母子生活支援施設協議会
3. 後援（予定）
公益財団法人全国里親会、全国児童家庭支援センター協議会、全国児童自立支援施設協議会、全国児童心理治療施設協議会、全国自立援助ホーム協議会、日本ファミリーホーム協議会
4. 動画視聴期間
令和4年2月18日（金）～3月10日（木）
5. 参加対象者
家庭支援専門相談員、里親支援専門相談員、母子支援員、少年指導員、家族（保護者）支援に携わる児童福祉施設職員や関係機関職員、里親、ファミリーホーム養育者・補助者 等
※この度はオンライン開催のため、オンラインでの動画視聴が可能な方のみの受付となります。あらかじめご了承ください。
6. 受講料
10,000円（税込み）
※上記受講料は1名分です。複数人でご覧になる場合には、人数分のお申し込みと受講料のお支払いをお願いいたします。
7. 定員
400名
8. 受講申込締切り
令和4年1月5日（水）【必着】
※定員に達した場合は募集を締め切ります。あらかじめご了承ください。

9. プログラム（視聴動画内容）※一部変更となる場合があります。

	講義内容
動画① (30分)	○行政報告：「社会的養護の施策動向とファミリーソーシャルワークに期待すること（仮題）」 ○講師：厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課 社会的養護専門官 末武 稔也 氏
動画② (60分)	○講義①：「ファミリーソーシャルワークの基礎と求められる役割」 ○講師：国立武蔵野学院長／全国児童自立支援施設協議会 顧問 河尻 恵 氏 ○内容：FSWに関する基礎知識や考え方、実践にあたっての姿勢、求められる役割について学びます。
動画③ (60分)	○講義②：「家族を支援するためのアセスメント」 ○講師：東京大学大学院 教授 遠藤 利彦 氏 ○内容：親子関係再構築を見据えた家族支援アセスメントについて、的確に実施するための視点や実践方法等を学びます。
動画④ (100分)	○実践事例報告：家族支援の出発点となるアセスメントに関連する現場実践事例とそれに対する講師からのコメントを紹介します。 (講義②に即したテーマを予定) ○講師：東京大学大学院 教授 遠藤 利彦 氏 ○実践事例発表者 【児童養護施設】 (社福)光明童園 理事長 堀 浄信 氏 【乳 児 院】 (社福)竜陽会 竜陽園 養育主任 佐々 公子 氏 【母子生活支援施設】(社福)嘉穂郡社会福祉協会 かほの森 施設長 原口 真幸 氏 【児童家庭支援センター】(社福)白梅学園 養育乳児院 施設長 塩野 宏 氏
動画⑤ (60分)	○講義③：「関りが難しい親への支援」 ○講師：浜松市子どものこころの診療所 診療所長 山崎 知克 氏 ○内容：親子関係再構築に向けた家族支援について、虐待やDV、障害など子育てにおける課題があり関りが難しい親を支援するポイントや留意点等を学びます。
動画⑥ (60分)	○講義④：「関係機関との協働による産前産後母子支援」 ○講師：大阪市立大学 特任准教授 中島 尚美 氏 ○内容：特定妊婦など支援の必要な母子に対し、産前産後、またその後の子育てを切れ目なく支えていくには市町村の母子保健分野など地域の関係機関との連携が重要です。こうした機関と協働した母子支援について学びます。
動画⑦ (60分)	○講義⑤：「質の高い里親養育にむけた里親支援」 ○講師：日本女子大学 教授 林 浩康 氏 ○内容：施設には民間フォスティング機関としての役割が期待されています。質の高い里親養育に向けての里親支援について学びます。

10. 参加からレポートまでの流れ

- (1)受講申込書に記載の上、中央福祉学院までご郵送ください。
お申込書は中央福祉学院ホームページからもダウンロードできます。
- (2)お申込後、本学院から受講決定通知を令和4年1月中旬までに郵送にてお送りいたします。
振込用紙が添付されておりますので、受講料をお振込みください。
- (3)受講料の入金確認後、視聴開始前まで（2月上旬予定）に講義要綱等をお送りし、
動画視聴方法、レポートの提出についてご案内いたします。
- (4)動画視聴期間内に動画をご視聴ください（2月18日～3月10日）。
※期間内は、いつでも何度でも視聴することができます。
- (5)動画を視聴後、レポートを提出いただきます。提出期限は令和4年3月17日です。
グーグルフォームの使用を予定しており、オンライン上にてご提出いただきます。

11. 受講証明書の発送

研修動画をすべて視聴後、レポートを提出いただいた方について、レポートの内容を確認のうえ「受講証明書」を発行します（3月下旬に郵送します）。

12. 申込後の参加費の取り扱い

ご入金いただいた参加費は返金いたしません。「講義要綱」の発送をもってかえさせていただきます。また、動画データの提供はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

13. その他

- 視聴動画の録音、録画、撮影、転用、ならびに講義資料の外部提供は固く禁止します。
- 動画の視聴は、お申込みいただいた方のみ利用可能です。
他の方との共有は禁止いたします。
- 理由のいかんにかかわらず動画配信期間に動画視聴ができなかった場合は、講義資料の発送をもってかえさせていただきます。返金、動画データの提供はいたしかねます。

【申込書記載用区分コード表】

お申込書の法人区分コード、勤務先種別コード、受講者職種コードは以下の表を参照し、該当の番号を記載ください。

（別表1）法人区分コード一覧

講義区分	法人区分	コード	法人区分	コード	法人区分
01	行政	17	協同組合	39	その他公益法人
02	事務組合等	18	宗教法人	51	株式会社
03	独立行政法人	21	一般社団法人	52	有限会社
09	その他公法人	22	一般財団法人	53	合同会社
11	社会福祉法人	23	公益社団法人	54	合資会社
12	医療法人	24	公益財団法人	69	その他営利法人
13	特定非営利活動法人(NPO法人)	25	社会医療法人	99	その他
16	学校法人	26	特定医療法人		

（別表2）勤務先種別コード一覧

コード	勤務先名
527	児童養護施設
522	乳児院
523	母子生活支援施設
538	児童心理治療施設
539	児童自立支援施設
521	助産施設
582	自立援助ホーム
524	保育所
810	認定こども園 (保育所型、幼保連携型)
540	児童家庭支援センター
541	児童発達支援センター
542	児童発達支援事業所
580	母子福祉センター
007	児童相談所
905	里親
906	ファミリーホーム
999	その他

※勤務先種別について直接該当するものがない場合は999を選択のうえ、具体的な勤務先種別名をその他欄にご記入ください。

（別表3）受講者職種コード一覧

コード	職種
203	主任保育士
213	保育士
227	児童福祉司
221	職業指導員
224	保育教諭
229	家庭支援専門相談員
230	母子支援員
231	少年指導員
232	里親支援専門相談員
233	個別対応職員
234	心理療法担当職員
306	看護師(准看護師を含む)
999	その他の職種

※勤務先種別について直接該当するものがない場合は999を選択のうえ、具体的な勤務先種別名をその他欄にご記入ください。

〔研修会の内容、その他（配慮すべき事項）に関するお問合せ先〕

社会福祉法人全国社会福祉協議会 中央福祉学院（担当：伊藤、宗方）
〒240-0197 神奈川県三浦郡葉山町上山口1560-44
TEL. 046-858-1355 FAX. 046-858-1356
受付時間 平日 9時30分～17時30分

★お申込は、【郵送】にて受講申込書(4ページ)のみお送りください★
申込締切:令和4年1月5日(必着)

お申込みの際は本用紙を必要部数コピーしてお使いください

受講申込書

令和3年度 ファミリーソーシャルワーク研修会
(令和4年2月18日(金)～3月10日(木))

フリガナ		生年月日 (西暦) 年 月 日	性別 男・女
受講希望者 氏 名			
携帯番号	— —	←お持ちで無い場合は記載不要です。	

勤務先名称・現職名・所在地等	法人区分コード	(別表1)	法人名				
	勤務先名称						
	勤務先種別コード	(別表2)	※「その他」の場合のみ、具体的にお書きください。				
	受講者職種コード	(別表3)	受講者職種名	経験年数	現職年数 年 月	福祉通算年数 年 月	
	メールアドレス	@					
	勤務先所在地連絡先	〒 — ※ 通知等の送付先になります。都道府県名からご記入ください。					
TEL		()	FAX		()		

【その他(受講者アンケート・通信欄等)】

※「ある」と回答された方は、最も最近受講された研修をお知らせください。

中央福祉学院の研修を受講したことがありますか	1. はい(あります) 2. いいえ(ありません)	(研修会名)	年頃
この研修会を何で知りましたか	1. ホームページ 2. 直接案内(DM) 3. 都道府県社協から 4. 市区町村社協から 5. 職場内で 9. その他()		
研修・出版物のご案内をお送りしてほしいですか	1. はい(承諾します) 2. いいえ(承諾しません)		

通信欄	
-----	--

中央福祉学院使用欄 (※記入不要です)

取りまとめ自治体
(コード)

--	--	--

受付番号

	—

～個人情報の取扱いについて～

本研修会の申込者に関する個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針(プライバシーポリシー)」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。なお、プライバシーポリシーは本会WEBサイトに掲載しています。

(<http://www.shakyo.or.jp/kojin.html>)

「受講申込書」に記載された個人情報は、本研修会に係る企画、参加者名簿の作成・管理等、本研修会事業関連のみの目的で使用し、他の目的で使用することはありません。